



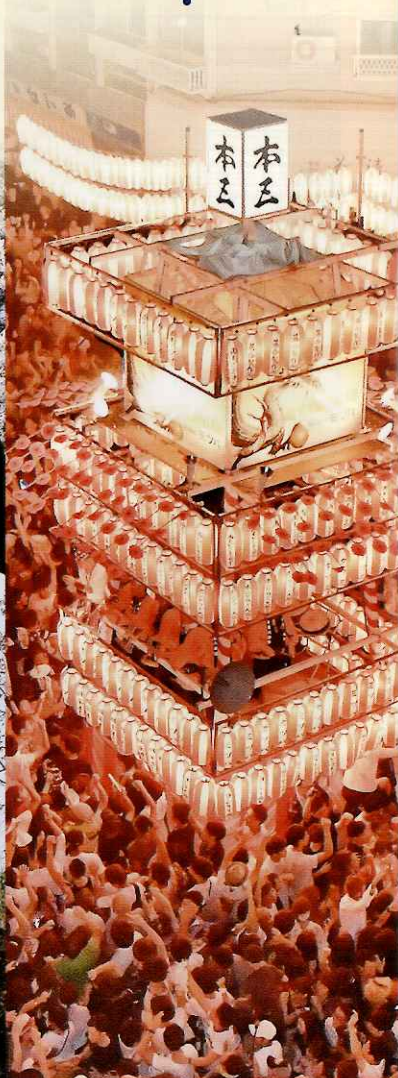
JAPAN HERITAGE  
日本遺産

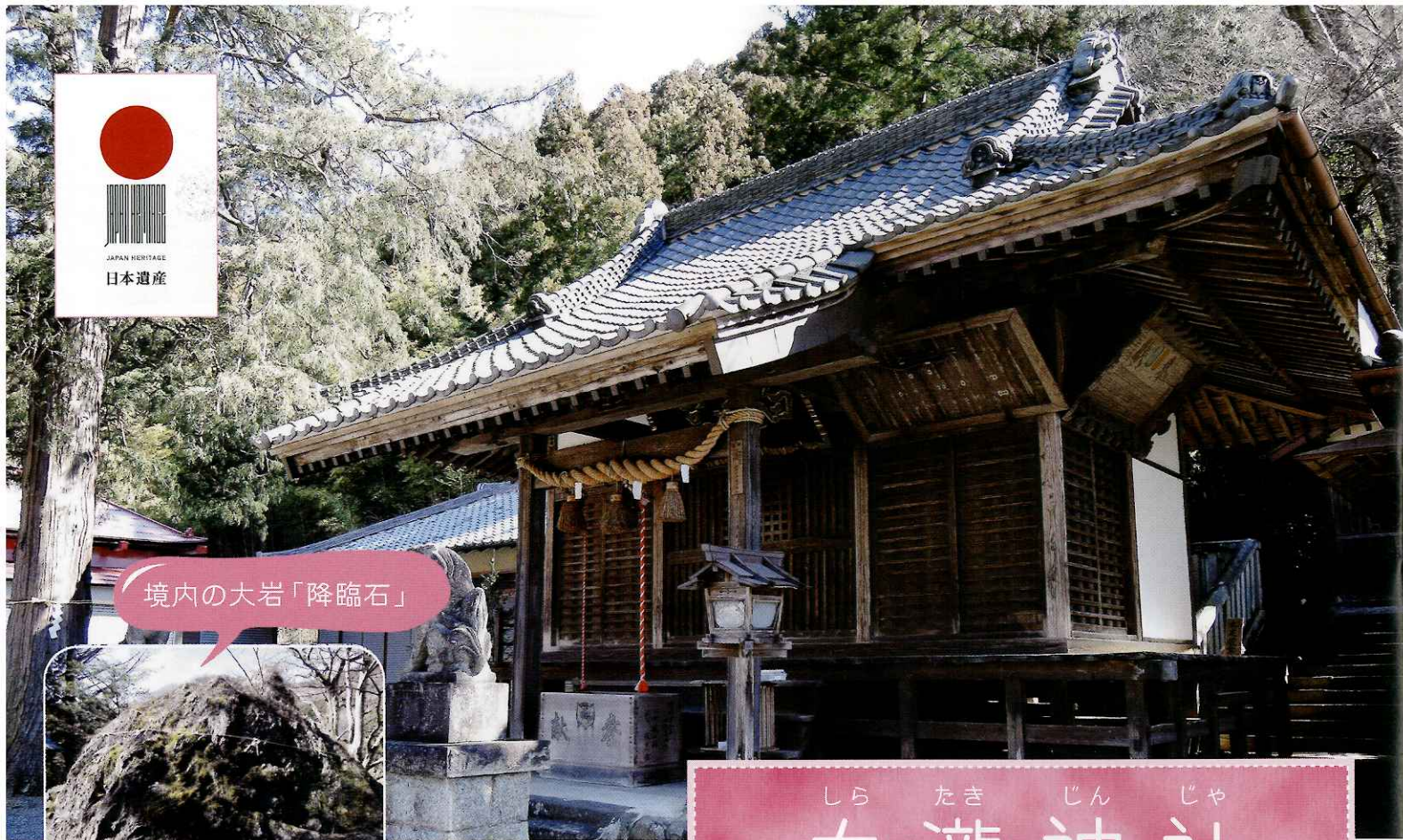


# かかあ天下

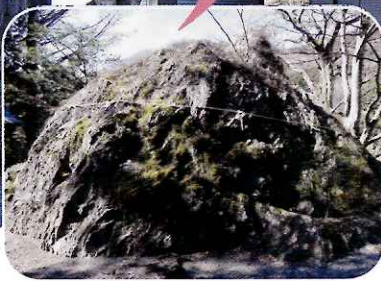
—ぐんまの絹物語—

## 日本遺産に 出会える まち 桐生





境内の大岩「降臨石」



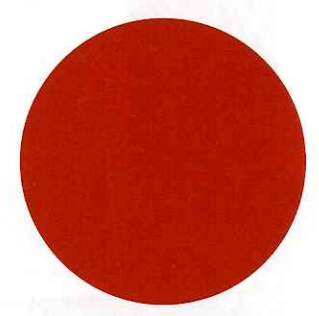
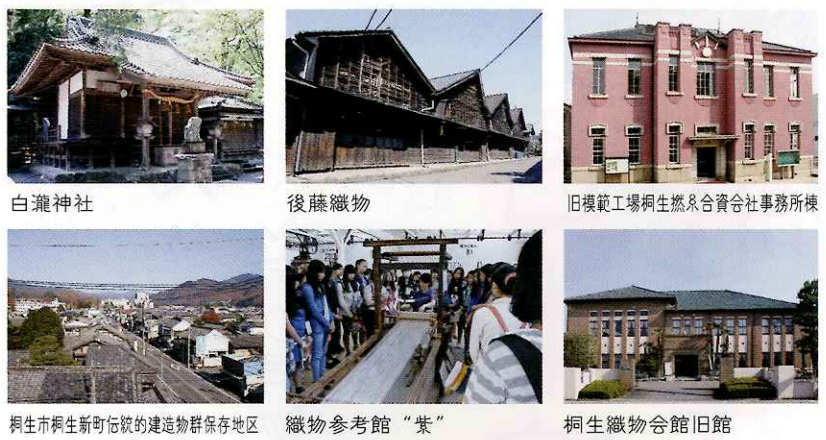
岩に耳を近づけると機音が……♪ “良縁をお願いしちゃう”

# しら たき じん じゃ 白瀧神社

## かかあ天下が

### 日本遺産に認定

日本遺産とは、文化庁が認定する、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーです。平成27年4月に、18件のストーリーが日本遺産として認定されました。この日本遺産の一つとして、群馬県内4市町村（桐生市、甘楽町、中之条町、片品村）にある13件の文化財から構成される「かかあ天下〜ぐんまの絹物語〜」が認定されました。日本で初めて認定された日本遺産。その構成文化財である絹にまつわるスポット13件のうち、最多となる6件も桐生市にあります。



JAPAN HERITAGE  
日本遺産

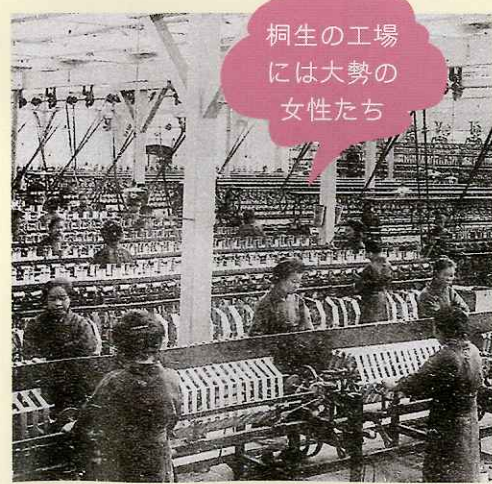
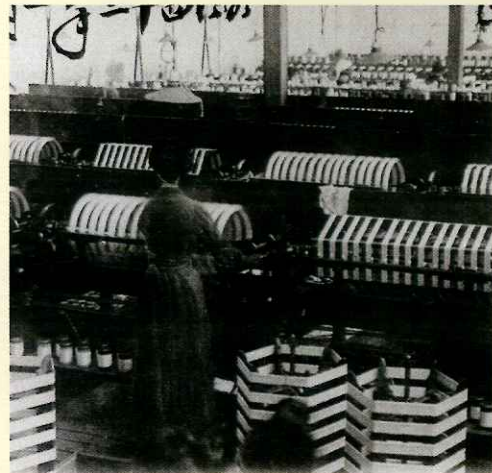
見どころたくさんあるよ

# かかあ天下

〜ぐんまの絹物語〜

古くから絹産業の盛んな上州では、女性が養蚕・製糸・織物で家計を支え、近代になると、製糸工女や織手としてますます女性が活躍しました。夫（男）たちは、おれの「かかあは天下」と呼び、これが「かかあ天下」として上州名物になるとともに、現代では内に外に活躍する女性像の代名詞ともなっています。

「かかあ」たちの夢や情熱が詰まった養蚕の家々や織物の工場を訪ねることで、日本経済を、まさに天下を支えた日本の女性たちの姿が見えてくるはず。女性の活躍が目覚ましい現代ですが、「かかあ天下」として知られる上州ぐんまは、時代をリードするパイオニア的存在であったといえます。



桐生の工場には大勢の女性たち

大正九年頃の桐生の働く女性

## 恋愛成就

### 間違いなし!

古くからの歴史を持つ「白瀧神社」。千年の昔、京都から織物技術を伝えた「白瀧姫」をまつる神社です。桐生市から朝廷へ上った若者が、和歌を通じ、身分の違いを乗り越えて白瀧姫を妻とした伝説から、「縁結び神社」として知られています。境内には、耳をあてると機音が聞こえたという大岩「降臨石」があります。

## 白瀧姫伝説

むかしむかし、延喜十三年（794年）とも天久三年（1112年）とも謂われる時代に、古くからの決まりに従って、上野国山田郡仁田山郷（桐生市）から、一人の男が、一年のあいだ、朝廷に勤めることとなりました。その男は、宮中の庭の手入れを命じられた際に白瀧姫と出会い、歌のやり取りで身分の違いを乗り越え、天皇の許しを得て、白瀧姫を妻として連れ帰りました。白瀧姫は、製糸や織物の技術を伝え、まつられるようになりました。また、身分の差を乗り越えて夫婦となったことから、縁結びのご利益があるとも謂われています。



## ちょっと寄り道

### 宝徳寺



桐生城の要害として1450年頃に創建された禅寺で、給付きの御朱印が有名です。もみじ祭りやぼたん祭りなど季節のイベントの他、本堂前の美しい枯山水の庭園を前に座禅体験もできます。

住 桐生市川内町5-1608  
☎ 0277-65-9165  
交 北関東自動車道太田桐生ICから約30分  
P あり

### 「白瀧神社のケヤキ」



社殿の背後には御神木である樹齢300年以上と伝えられる市指定天然記念物

住 桐生市川内町5-3288  
交 北関東自動車道太田桐生ICから約35分  
営 随時可、ただし社殿ほか建物は外観のみ見学可  
P あり



桐生からくり人形芝居館 (有鄰館内)

江戸時代から、桐生天満宮で開催されていたという「からくり人形芝居」を復活。忠臣蔵や敵流島など時期によって3つの演目が見られます。毎月第一・第三土曜日に定例公演。



桐生新町重要伝統的建造物群保存地区

レトロな街並みをそぞろ歩き

(桐生市桐生新町伝統的建造物群保存地区)



絹撚記念館

JR桐生駅から徒歩だよ

(旧模範工場桐生撚糸合資会社事務所棟)

大人気

桐生天満宮古民具骨董市

毎月第一土曜日は、桐生天満宮で「桐生天満宮古民具骨董市」が開かれます。毎回約80もの出店があり、関東三大骨董市の一つと言われるようになっています。

会場の天満宮境内は若いカップルから年輩の方まで様々な人々で賑わっています。

そのほか、周辺では買場紗綾市、桐生桑市などの市も立ち、桐生三大市としてまちなかが多くの人でにぎわいます。



400年以上前の町立て当初の区割りが残る、明治・大正時代の建物がレトロな雰囲気を出しているこのエリアに足を向ければ、タイムスリップ気分を味わえること間違いなし。ただ見て回るだけでなく、ガイドの説明を受けながら観光すると、より一層お楽しみいただけます。観光ガイド「織都桐生 案内人の会」が、お客様のニーズにあわせて、桐生のまちをご案内します。

また、地区内の古民家カフェ「大風呂敷」では、毎月第一土曜日に着物着付けがお得(着物レンタルと着装3500円)。その他、レンガ造りのノコギリ屋根工場をリノベーションしたおしゃれなパン屋さん「ペーカリーカフェレンガ」や、あんこから手作りの和菓子が美味しいカフェ「こととい喫茶店」、桐生のご当地グルメとして知られる福島のうどん「ひもかわ」を味わえる「藤屋本店」など、周辺にはグルメスポットがたくさん。

千網谷戸遺跡について

千網谷戸遺跡は、桐生市の西北部にあたる川内町3丁目にある、縄文時代をはじめ弥生・古墳・平安と長期間にわたって人々が生活した集落跡。縄文時代終末期の土器群は「千網式土器」としての標識遺跡となっており、学史上の重要な遺跡。千網谷戸遺跡の出土品のレプリカなどが、絹撚記念館に展示されています。



操業時は女性が大活躍



全国にわずか6ヶ所しかない「模範工場」の一つで、糸に撚りをかける撚糸会社の事務所として使われていた建物です。大正6年に建てられたもので、群馬県最古級の洋風石造建造物と考えられます。関東大震災以前の洋風石造建造物は、全国的にも貴重です。現在は、郷土資料の展示施設として公開されています。

ちょっと寄り道



綾小町

桐生織の帯地バッグや、着物・帯などを扱う和雑貨屋。現代的でかわいい柄や、粋で斬新な柄など織物の産地ならではの豊富な品揃えです。

住 桐生市本町2-1-14 ☎ 0277-22-8833  
交 北関東自動車道太田桐生ICから約20分  
JR桐生駅から徒歩約15分  
営 10:00~18:00 休 水曜日  
P あり

桐生の魅力を伝える観光ガイド  
桐生おりひめ倶楽部の着物レンタル  
詳しくは13Pへ



住 桐生市本町1丁目、2丁目、天神町の一部  
☎ 0277-46-1111 (桐生市観光交流課)  
交 北関東自動車道太田桐生ICから約20分  
JR桐生駅から徒歩約15分

ちょっと寄り道



桐生観光物産館 わたらせ

JR桐生駅構内にあり、桐生織をはじめとする民芸品や、桐生名物「花ばん」や「ひもかわ」、加工品など桐生地域の特産品が幅広く販売されています。観光案内も行ってまいりますので、観光前に立ち寄るのがお勧めです。

住 桐生市末町11-1 ☎ 0277-40-1888  
交 JR桐生駅構内 営 8:30~18:00



住 桐生市巴町2-1832-13  
☎ 0277-44-2399  
交 北関東自動車道太田桐生ICから約20分  
営 9:00~17:00  
休 月曜日(祝日の場合翌日)、祝日の翌日  
¥ 高校生以上150円 小・中学生50円  
P あり



# おりものさんこうかん ゆかり 織物参考館「紫」

ステキにできました

## 染色体験



紫では、染物体験ができます。自分で作った藍染のハンカチは、思い出に残る世界でたった一つのお土産になります。

「織物参考館「紫」」は、のこぎり屋根の体験型博物館です。織物の歴史の学習、古織機などを、解説員の説明を聞きながら見学することができます。とともに、手織り体験や染物体験も出来ます。また、現役で稼働する織物工場「森秀織物」の、製品を生産する現場を見学することもできます。森秀織物の「お召しアカスリ」は、天皇家御用達として、本に紹介されているほどです。こちらの施設は、天皇陛下（当時は皇太子殿下）をはじめ、数多くの皇族の方に足を運んでいただいております。桐生駅から織物参考館「紫」までは、土日・祝日に低速電動コミユニティーバスMAYUが走っています。無料で乗れるうえ、運転手によるまちなかのガイドもご提供しますので、ぜひご利用いただけます。



染色体験や手織り体験は外国人にも大人気

## ちょっと寄り道



### パティスリー ウチヤマ

ノコギリ屋根が特徴の老舗洋菓子店。看板商品のシュークリームは、シュー皮の中に甘さ控えめなカスタードクリームがたっぷりです。

住 桐生市東5-4-31 ☎ 0277-43-6852  
交 北関東自動車道太田桐生ICから約20分  
J R桐生駅から徒歩約15分  
営 10:00~19:00  
休 火曜日、第4月曜日 P あり

住 桐生市東4-2-24  
☎ 0277-45-3111  
交 北関東自動車道太田桐生ICから約20分  
営 10:00~16:00  
休 月曜日（祝日の場合営業）、12/29~1/4  
P バス8台  
¥ 大人700円 大学生600円  
中高生500円 小学生400円



# ごとうおりもの 後藤織物

「登録有形文化財」「近代化産業遺産」「くま綱遺産」「日本遺産」でもある！



産地価格で  
とってもお得!!

後藤織物では、糸を産地価格でお買い求めいただくことができます。着物や帯などの織物は流通が複雑なので、産地で直接購入すると、店舗に比べてグッとお得になります。場合によっては、4~5割引きになることも。こんなにお買い得なのは、今も織物の生産を続けている「桐生ならでは」です。



日本遺産であり、国登録有形文化財であり、経済産業省近代化産業遺産であり、群馬県知事が登録する「くま綱遺産」である「後藤織物」。洋式染色技術を導入し織物の改良を行うなど、桐生織物業の発展に大きな貢献をしてきました。現存する木造のノコギリ屋根工場のほか、繭蔵、織物倉庫などは、織物生産のシステムをそのまま現しており、趣のある建物は、多くのドラマや映画などのロケ地として選ばれました。

## ちょっと寄り道



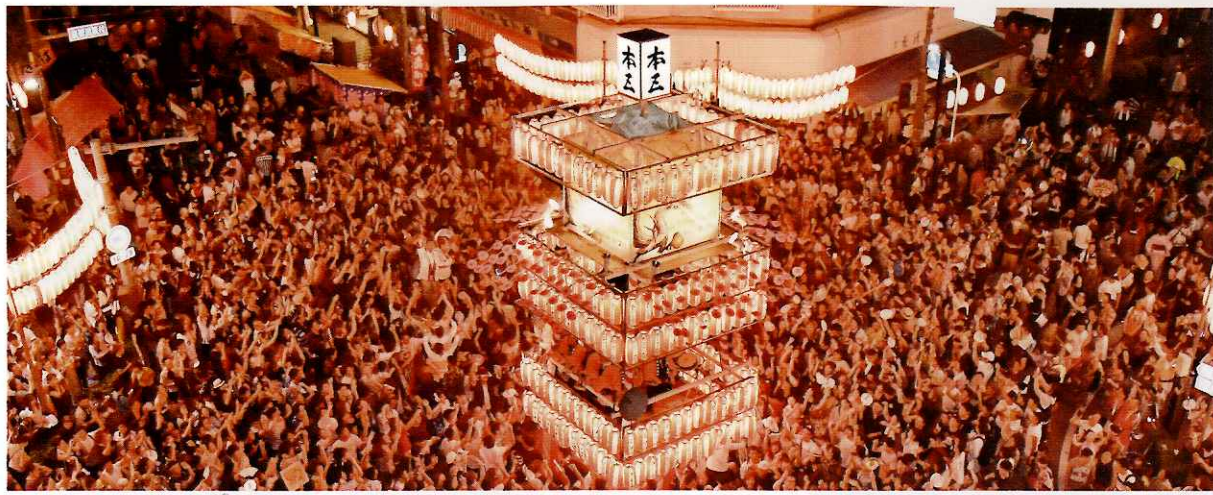
### ひざりじぞうもん 日限地藏尊 観音院

通称「おじぞうさま」で親しまれている寺院。毎月24日という日に限り、願い事をするとなんでも叶うという言い伝えのある縁日を開催しています。多くの露店が立ち並び、首都圏からたくさんのお客さんが訪れます。

住 桐生市東2-13-18 ☎ 0277-45-0066  
交 北関東自動車道太田桐生ICから約20分  
J R桐生駅から徒歩約15分  
P あり

必見  
文化財的価値を持つほど伝統がありながらも、ハリウッド映画に衣装を提供するなど最先端かつ世界的な活躍をしてきました。NHK朝の連続テレビ小説「マッサン」においても衣装が使われました。

住 桐生市東1-11-35  
☎ 0277-45-2406（後藤織物）  
交 北関東自動車道太田桐生ICから約20分  
営 10:00~15:00 月曜日~金曜日（要予約）  
¥ 300円



## 桐生八木節まつり

毎年約50万人の人出で賑わう桐生八木節まつりは、歴史ある「桐生祇園祭」と郷土芸能「八木節」を中心とした伝統あるまつり。市内各所にやぐらが設置され、何重にも踊りの輪が広がり、熱気と興奮に包まれます。見るもよし、一緒に踊るもよし、現地でこのまつりを体験すれば必ず八木節の虜になります。この感動は桐生八木節まつりでしか味わえません。  
●毎年8月第1金曜日から3日間 ●桐生市内各所、本町通り、末広通り、錦町通り



毎年11月  
19日・20日

西宮神社の例祭として知られるあびす講、11月19日が「宵祭り」、20日が「本祭り」商売繁盛を願う参詣客で賑わいます。

あびす講



桐生ファッションウィーク



“このまち浪漫”をテーマにおよそ一週間、市内各所でファッション、織物、アート、歴史、食など様々なイベントが開催されます。  
2006年から行われているクラシックカーフェスティバルは、国内外の名車が一堂に合し、全国から車好きが集まります。  
●10月下旬～11月上旬

最多いいね  
獲得者に表彰あり  
副賞:ぶどうの木(1本)  
オーナー権進呈!!

## 桐生のココ好き

桐生の魅力を表現した「写真」を募集し、桐生観光協会フェイスブックに掲載します。ぜひ、自慢の1枚をご応募ください!  
(<http://www.city.kiryu.lg.jp/kankou/annai/1009231.html>)

問い合わせ先: 桐生観光協会  
(事務局: 桐生市観光交流課)  
0277-46-1111 (内線566)

応募方法  
※Eメールにデータを添付し「氏名、住所、電話番号、作品タイトル、撮影年月・場所、簡単なコメント(任意)」を記入して送付してください。  
送付先: 桐生観光協会事務局  
(Eメール: [kankokyokai@city.kiryu.gunma.jp](mailto:kankokyokai@city.kiryu.gunma.jp))

## Event 紹介

熱い!!  
GO!GO!



手織り体験できます

おすすめ

## 桐生織物記念館

(桐生織物会館旧館)

「桐生織物記念館」は、桐生織物業界の作戦本部として、桐生織の大躍進を支え、桐生織物繁栄の中枢を担っていたともいえる「桐生織物同業組合」の旧事務所跡。まさにここで桐生織物の歴史が作られていったといえる施設です。当時はここで多くの女性が活躍していました。現在も現役で活用されております。  
1階では桐生の織物製品を、洋装と和装に分けて販売しています。桐生織の小物は、カワイイ&オシャレなものばかり。2階は、織機や織物が展示されており、まゆから製品になるまでの工程や織物業の歴史について、専門の解説員による説明を無料で受けられます。



## ちょっと寄り道



## そば蔵 桃太郎

創業90年を迎える麵処。120年前の蔵をリフォームし、過去と現代の雰囲気をもったお店です。桐生の2大グルメ「ひもかわ」と「ソースカツ丼」を一度に食べることができます。  
住 桐生市本町4-338 ☎ 0277-22-4247  
交 北関東自動車道太田桐生ICから約20分  
J R桐生駅から徒歩約10分  
営 11:00~15:00、17:00~21:00  
休 火曜日 P あり



住 桐生市永楽町6-6  
☎ 0277-43-7272  
交 北関東自動車道太田桐生ICから約20分  
営 10:00~17:00  
休 毎月最終週の土曜日・日曜日、8/13~16、12/29~1/3  
P あり

お召織  
おめしおり



桐生発祥の最高級の織物。徳川家斉が好んだことから「お召し」の名がつけました。独特の細かい凹凸が特徴です。

緯錦織  
よこにしきり又は  
よこたしきり



単色の経糸に、八色以上の緯糸で模様を描き出します。

経錦織  
たてにしきり



三色以上の経糸と二色以上の緯糸で模様を表す織物です。

風通織  
ふうつうおり



二重の生地を裏表に現わすことで柄を表現する複雑な織物です。

浮経織  
うきたており



二色以上の経糸を密に使い、刺繍のような滑らかな紋を織り出す方法です。

経絞紋織  
たてぢりもん



経糸でかすり模様を表現し、さらに複数の緯糸で模様を織り出す非常に手間のかかる織り方です。

縷り織  
もじりおり



経糸が密ながら緯糸と組みあうことで織り目に隙間ができる一風変わった織物です。

桐生織七つの技法

昭和52年、以下の七つの技法を持つ桐生織は通商産業大臣(当初)より「伝統的工芸品」に指定されました。

桐生を語る上で絶対に外せない「織物」ですが、その歴史はおよそ三〇〇年前にさかのぼります。当時の税制で上毛野国(おおよそ現在の群馬県)が納めるべき物品として絹織物が挙げられていたように、すでに絹織物の産地となっていました。時は下って一六〇〇年、徳川家康の関ヶ原出陣に際しては一日で二四一〇疋(着物四八〇〇着分)以上の旗絹を献上し、戦勝によって吉例の地として有名になりました。その後、江戸時代中期には西陣から、明治時代には海外から、最新の技術を次々と取り入れて発展を続けたのです。現在でも「桐生で揃わない織物はなし」と言われるほど、織物関連業の集積地として、情報の発信地として不動の地位を占めています。

# 桐生の織物

伝統工芸品

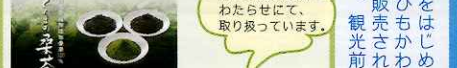
# 織都桐生 特産品

## 桐生観光物産館 わたらせ



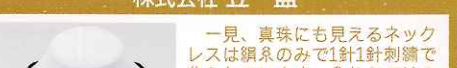
桐生市末町11-1 ☎0277-40-1888 (JR桐生駅構内) ☎8:30~18:00

## 株式会社 ぐんま製茶



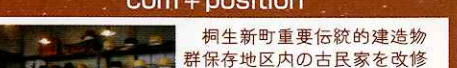
群馬県産茶葉100%を使用した無農薬健康茶。とっても飲みやすい!! ☎桐生市梅田町2-2-4 ☎0277-32-0009

## 株式会社 笠 盛



一見、真珠にも見えるネックレスは絹糸のみで1針1針刺繍で作られています。糸ならではの軽さと優しい肌触り。通販でも買えます。 ☎桐生市三吉町1-3-3 ☎0277-44-3358 第3週金曜日・土曜日のみ営業

## com + position



桐生新町重要伝統的建造物群保存地区内の古民家を改修した店舗兼作業場で帽子製造をしています。洗練されたスタイリッシュな帽子をぜひどうぞ。 ☎桐生市本町2-3-1 ☎0277-46-8663

## 桐生織物記念館



桐生織物協同組合の事務所として建築され、織物や織機の展示のほか産地価格で織物製品が販売されています。 ☎桐生市永楽町6-6 ☎0277-43-7272 ☎10:00~17:00 毎月最終週土・日曜日、8/13~16、12/29~1/3

## 株式会社 桐生さくらや



桐生一店い織物製品専門店。ファッション製品や服地・布地、桐生でつくられる匠の逸品(織物製品)の買える店。 ☎桐生市本町5-58 ☎0277-43-5113

## 森秀織物株式会社



桐生で生まれ桐生で育まれた「お召」、桐生織物工芸品。「お召」は貴重な国産織物として生きています。 ☎桐生市東4-2-24 ☎0277-45-3111 直販のみ

## 桐生地域地場産業振興センター



地場産品展示販売コーナーでは、桐生の特産品を数多く販売しています。自然の恵みを洗練された風味に仕上げた名品たち。気取らずにさりげない味わい。多彩に広がる味覚の競演。織物製品、食品、菓子、酒、工芸品等、地場産品「こだわりの逸品」を取り揃えています。 ☎桐生市姫郷町2-5 ☎0277-46-1011 ☎9:00~18:00 月曜日、12/29~1/3

## 株式会社 アート



絹から生まれる石鹸は、肌に優しく潤いたっぷり。織物の産地だからできたこの技術。お試しください。 ☎桐生市相生町2-620 ☎0277-54-5178

# 桐生 食都 織都

ソースカツ丼は桐生発祥。とにかくシンプルな「ソースカツ丼」はご飯と甘いソースに浸したトンカツだけ。この業が何にも勝る魅力。お店特有の秋のソースを食べ比べるのもおもしろいかも。



藤屋食堂 ☎桐生市満洲町5-49 ☎0277-45-1805 ☎11:15~14:30 ☎17:15~20:15 月曜日



志多美屋本店 ☎桐生市浜松町1-1-1 ☎0277-44-4693 ☎11:00~14:00 ☎17:00~20:00 木曜日 第3金曜日



藤屋本店 ☎桐生市本町1丁目6-35 ☎0277-44-3791 ☎11:30~14:30 ☎17:30~20:30 金土日のみ 月曜日



第二宮島庵境野支店 ☎桐生市境野町6-601-8 ☎0277-43-7622 ☎11:30~14:30 ☎17:30~20:30 (日曜のみ) 平日02:00 ☎月曜日、第3火曜日

# 桐生のインスタ映えおすすめ! グルメ

割烹 一掃美 ☎桐生市仲町2-2-29 ☎0277-44-3537 ☎11:30~15:00 ☎17:00~23:00 不特定 予約制

とうふと京風ゆば料理 若宮 ☎桐生市東5丁目4-27 ☎0277-43-0578 ☎11:30~14:00 夜は予約制 月曜日 火曜日

ベーカリーカフェ レンガ ☎桐生市東久方町1-1-55 ☎0277-32-5553 ☎平日8:00~18:00 ☎土日祝7:00~18:00 無休

キッチンマカロニ ☎桐生市錦町2-14-30 ☎0277-46-9325 ☎11:00~16:00 ☎18:00~24:00 金・土は26:00まで 日曜日 第3月曜日

中華料理 龍苑 ☎桐生市稲荷町3-9 ☎0277-45-2069 ☎11:00~13:30 ☎17:00~19:00 木曜日

中華料理 万里 ☎桐生市本町3-5-40 ☎0277-22-9057 ☎17:00~26:00 ☎025:30 火曜日 第4水曜日

Hawaiian Cafe&Bar Laule'a ☎桐生市本町5-52 ☎0277-47-6554 ☎11:30~23:00 金・土11:30~24:00、日11:30~16:00 月曜日

DAY'S DINING ☎桐生市本町6-27-1 ☎0277-46-8988 ☎11:30~15:00 ☎18:00~23:00 火曜日

ほりえ ☎桐生市本町3-5-9 ☎0277-47-3680 ☎11:00~18:00 火・水曜日 祝日の場合営業

アイスまんじゅう ☎桐生市相生町1-298-9 ☎0277-53-5115 ☎10:00~18:00 月曜日 第2・4日曜日

花はん ☎桐生市本町4-82 ☎0277-44-5477 ☎10:00~17:00 水曜日

ビスロール ☎桐生市本町5-62 ☎0277-47-7892 ☎11:00~16:00 L015:30 月曜日 第3日曜日

# 織都桐生

# 案内人の会

料金表 (原則として2時間のご案内です)

お客様人数	料金総額	超過料金(1時間毎)	ガイド人数
1人	500円	250円	1人
2人～5人以下	1,000円	500円	1人
6人～15人以下	2,000円	1,000円	1人
16人～30人以下	4,000円	2,000円	2人
31人～45人以下	6,000円	3,000円	3人
46人～60人以下	8,000円	4,000円	4人
61人～75人以下	10,000円	5,000円	5人
76人～90人以下	12,000円	6,000円	6人
91人～105人以下	14,000円	7,000円	7人

説明があると桐生の魅力がよくわかる

## 桐生の魅力をたっぷり紹介

観光ガイド「織都桐生案内人の会」が、お客様のニーズにあわせて、桐生のまちをご案内します。

とってもしリーズナブルな料金で多くのお客様に大変ご好評をいただいております。「織都桐生案内人の会」のガイドの説明は、わかりやすく、お客様の空気を読んだ軽快な案内に定評があります。また、多言語(英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語・ドイツ語)や手話、要約筆記ガイドも可能です。



お申し込み  
お問い合わせ

ご利用の1週間前までにご連絡ください。

桐生観光協会

事務局：桐生市観光交流課

電話番号：0277-46-1111 内線366

くらぶ

# 桐生おりひめ俱樂部



「気に入ったお着物で町並みを散策してください」

織物のまち桐生を歩くのですから、装いは着物で決まりです。織物のまち桐生で、着物を愛し楽しむ団体「桐生おりひめ俱樂部」は、毎月第一土曜日に、とつてもお得な着付けメニューをご用意しています。着物のレンタルと着装がセットでたったの3500円！

織物の産地ならではの、高クオリティ低コストの極上サービスです。この、着物着付け体験は、外国人観光客にも大変好評です。東京からたった、一時間半。織物のまちで産業観光を楽しみ、着物を身に着け、レトロな雰囲気のある街並みを散策し、異空間のタイムスリップが楽しめます。

レンタル+着装 ..... 3,500円

(レンタルには、着物・帯・帯揚・帯締・下着・足袋・草履が含まれます。帯には桐生の帯を使用しています。)

着装のみ ..... 1,000円

着装受付 9:00～12:00 返却時間 16:00まで

住 「山本きもの学院」桐生市巴町2-1810-17

☎ 090-4000-5543 桐生おりひめ倶楽部山本

(毎月第1土曜日の他にも要予約で体験可)

交 北関東自動車道太田桐生ICから約20分

JR桐生駅から徒歩約5分



着物姿で桐生を楽しむ

## 宿泊・日帰り施設 桐生旅館ホテル組合 0277-53-6211



エースホテル

住 桐生市巴町2-1893-9

☎ 0277-47-4910

交 桐生駅南口徒歩すぐ



桐生グランドホテル

住 桐生市相生町5-111-3

☎ 0277-53-6211

交 北関東自動車道太田藪塚ICよりお車で約20分

本町エリア

パールホテル	末広町2-9	0277-22-0166
パークイン桐生	巴町2-2-3	0277-22-8910
ビジネスホテル西桐生	永楽町4-14	0277-22-2985
東横イン桐生駅南口	巴町2-1810-18	0277-44-1045
桐盛館	末広町7-17	0277-22-5421

広沢エリア

ホテルシティ	広沢町2-2955-2	0277-54-1927
--------	-------------	--------------

新里エリア

ロジック 櫻(けやき)	新里町高泉438-56 (新里町マインド)	0277-74-1111
-------------	-----------------------	--------------

黒保根エリア

赤城閣旅館	黒保根町水沼125-1	0277-96-2705
ペンション遊房	黒保根町上田沢1571	0277-96-3939
ふるさと探訪ふれあい館	黒保根町下田沢347-17	0277-96-2113

清風園

宿泊



桐生川上流に佇む割烹旅館清風園。四季折々の風情を愉しみ自然を愛でながら旅の疲れを癒すことができます。また、鮎料理など季節毎の旬の味を堪能することができます。

住 桐生市梅田町5-7652 ☎ 0277-32-1181

交 北関東自動車道太田桐生ICよりお車で約1時間



# 桐生のほっこり

みつけた



梨木温泉

梨木館

宿泊

清流浴にある温泉宿。坂上田村麻呂が東征の折に開湯したとの伝説が残る。美しい星空や氷柱など季節ごとの美しい自然を堪能できます。

住 桐生市黒保根町宿廻285 ☎ 0277-96-2521

交 【電車をご利用の方】

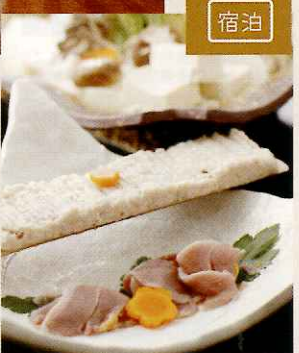
わたらせ渓谷鉄道本宿駅より送迎10分(当日要予約)

【お車をご利用の方】

北関東自動車道伊勢崎ICよりお車で約40分

北関東自動車道太田藪塚ICよりお車で約40分

関越自動車道赤城ICよりお車で約50分



きじ料理

桐生温泉湯らら

日帰り



水素浴でキレイに

桐生温泉

明るく広々とした大浴場は地下1.560メートルから湧出している天然温泉。肌にやさしい弱アルカリ性の単純温泉で心地よい温もりが身体を包みます。また、「水素風呂」や「砂塩風呂」なども完備。「桐生温泉湯らら」は疲れた心と身体に変わりと潤いをもたらします。

住 桐生市広沢町6-320-1

☎ 0277-55-2601

営 10:00～23:00

休 第3火曜日(祝日の場合は営業)

¥ 平日 大人650円、70歳以上520円、障がい者450円、小学生以下400円  
土・日・祝日 大人750円、70歳以上620円、障がい者550円、小学生以下500円

水沼駅温泉センター

日帰り

「駅に温泉 温泉のある駅」とおり、わたらせ渓谷鉄道水沼駅に隣接した温泉センター。渡良瀬川や対岸の山の緑を眺めながらの入浴は、疲れた心と身体を癒してくれること間違いなし。

住 桐生市黒保根町水沼120-1

☎ 0277-96-2500

営 10:30～18:00

休 第3水曜日

¥ 大人600円、障がい者・小学生以下400円  
わんぱくフリー切符、ぐ〜ちよきバスポートなどの割引あり



駅に着いたらすぐ温泉

# おすすめ観光コース

## 白瀧姫伝説と産業観光コース

JR桐生駅 MAP B7

おりひめバス約30分

白瀧神社 MAP G1 見学

おりひめバス約30分

JR桐生駅

徒歩約18分

織物参考館“紫” (藍染体験) MAP F6 見学 体験

徒歩約10分

桐生織物記念館 MAP C6 見学 お買物

徒歩約8分

JR桐生駅

レンタサイクル

## 日本遺産と同じ数の桐生スイーツ巡り

～探して食べてみよう～

JR桐生駅

ラウレアのパンケーキ P10

織物参考館“紫” P7

ウチヤマのシュークリーム P7

小松屋の花ばん P10

重伝建地区散策 P5

レンガトースト&アイスまんじゅう P10

栗まんじゅう P10

絹襴記念館 P4

JR桐生駅 (あ～おなかいっぱいだあ!)

レンタサイクル

## 桐生新町重要伝統的建造物群保存地区マップ

群馬大学桐生正門前

群馬大学工学部同窓記念会館・守衛所  
桐生高等染織学校正門 (国登録有形文化財)

天満宮末社春日社 (市指定重要文化財)

天満宮社殿 (県指定重要文化財)

金谷レース工業(株) (ベーカリーカフェレンガ) (国登録有形文化財・ぐんま絹遺産)

旧斎電テキスタイル工場

旧住善織物工場

森合資会社事務所ほか (国登録有形文化財)

一の湯

第壹物産賣買所 (買場・上市場)

無鄰館 (旧北川織物工場事務所ほか) (国登録有形文化財・ぐんま絹遺産)

平田家住宅主屋など (国登録有形文化財)

旧曾我織物工場 (国登録有形文化財・ぐんま絹遺産)

旧書上酒店 (大風呂敷)

玉上薬局 (田仁誠堂)

旧書上商店 (花のにしはら)

有鄰館 (旧矢野蔵群) (市指定重要文化財)

桐生からくり人形芝居館

矢野本店店舗及び店蔵 (市指定重要文化財)

中通り

## 白瀧神社 おりひめバス時刻表

白瀧神社		桐生駅北口発		川内線	
9:00	11:15	12:40	14:38	16:45	18:05
9:26	11:46	13:06	15:04	17:11	18:31
白瀧神社入口		桐生駅北口着			
10:04	12:04	13:29	15:24	17:29	18:54
10:40	12:35	14:00	15:55	18:00	19:25
運賃		大人(中学生以上) 200円 1路線 子ども(小学生以下) 100円 (市内の子どもは無料) 1日フリー乗車券(当日限り、全線乗り降り自由) 大人(中学生以上) 500円 (市外の子どもは250円)			

白瀧神社

桐生自然観察の森

川内中学校

川内小学校

川内町一丁目

堤町三丁目

桐生駅

桐生西高等学校

JR桐生駅から  
バス 17分  
バス 30分

魅力たっぷり

ガイドMAP

おりひめバス  
.....梅田線  
.....川内線

レンタサイクル

JR桐生駅から 15分

桐生が岡遊園地

低速電動コミュニティバス MAYU(まゆ)  
無料で乗れるコミュニティバスMAYU。車内では観光ガイドもあります。10人乗りなのでゆったり桐生を楽しめます。詳しくは 桐生 MAYU 検索

群馬大学桐生正門前

群馬大学理工学部

桐生工業高等学校

桐生天満宮 (桐生天満宮古民具骨董市開催場所)

買場通り

本町一丁目

無鄰館

本町二丁目

JR桐生駅から 5分 15分

桐生新町重要伝統的建造物群保存地区

大風呂敷

動物園への近道

有鄰館前

桐生からくり人形芝居館

有鄰館

仲町一丁目

水道山公園

吾妻公園

西宮神社 美和神社

北小学校

歩道橋

桐生市観光バス 駐車場

JR桐生駅から 18分

後藤織物

織物参考館“紫”

JR桐生駅から 18分

東小学校

小曾根町

大川美術館

桐生第一高校

西小学校

JR桐生駅から 8分

桐生織物記念館

永楽町

末広町

末広通り

本町三丁目

本町四丁目

本町五丁目

糸屋通り

錦町一丁目

樹徳高校

至新桐生駅

コロンバス通り

上毛電気鉄道

西桐生駅

JR桐生駅

JR両毛線

100m

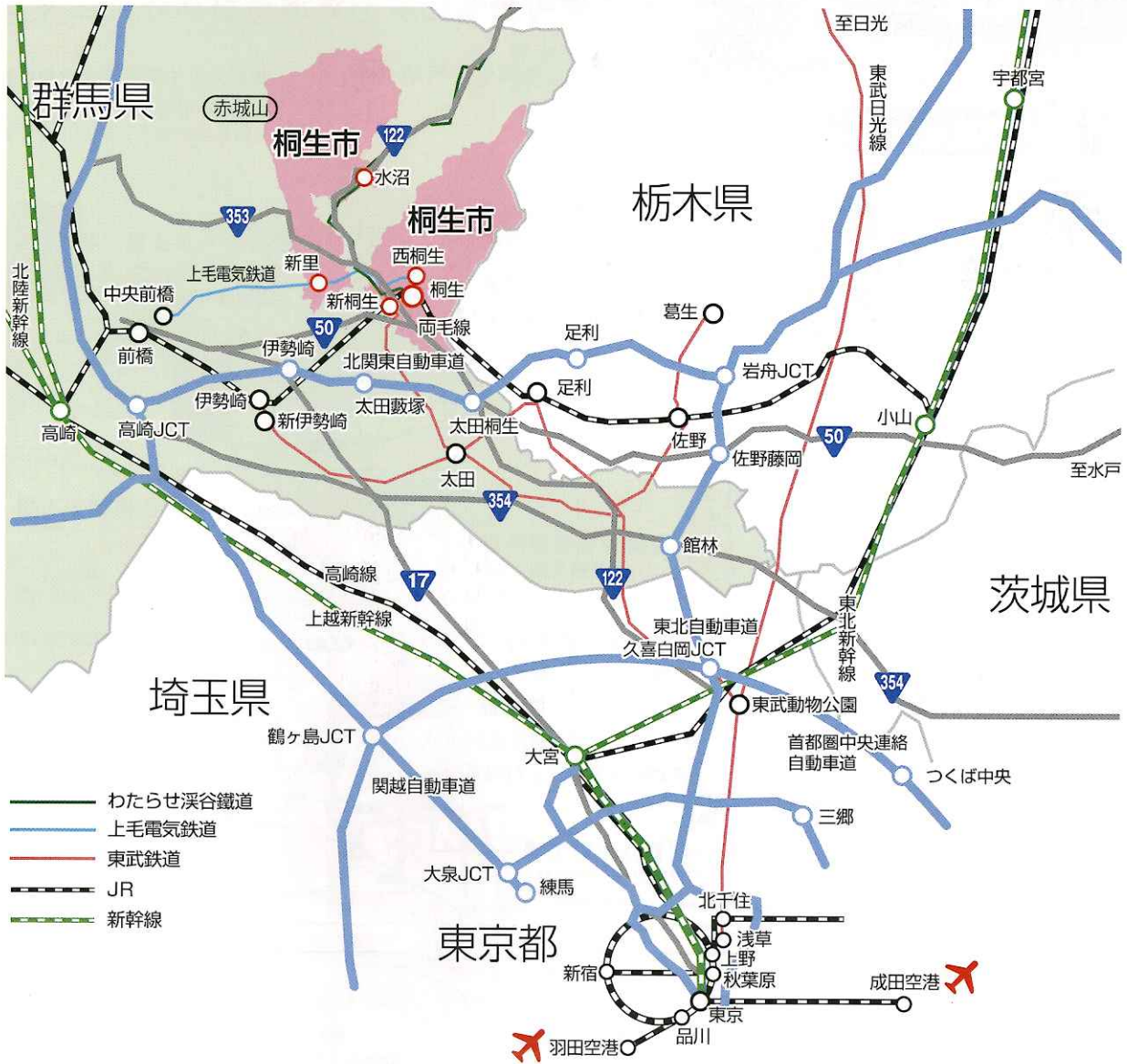
桐生高校

桐生市立図書館

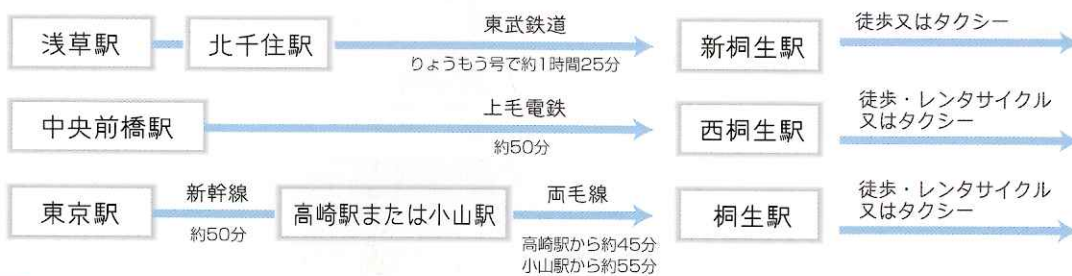
新川公園



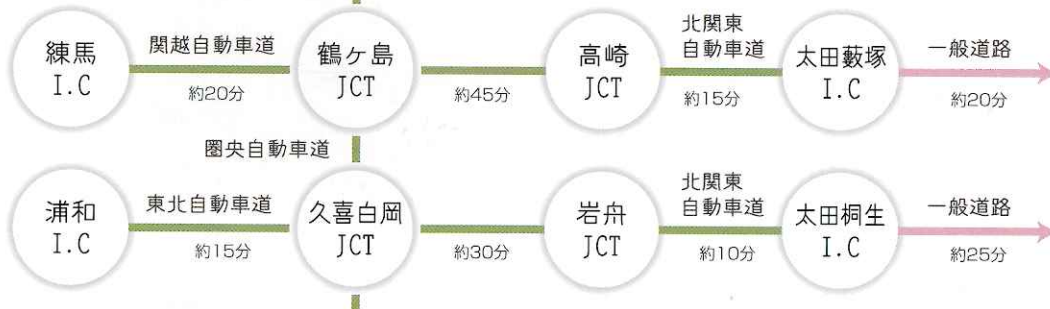
# アクセス



## ■ 電車をご利用の方



## ■ お車をご利用の方



桐生市の  
日本遺産

【発行】かかあ天下ぐんまの絹物語協議会（事務局：群馬県企画部世界遺産課）

【編集】桐生市産業経済部観光交流課

【問い合わせ】桐生市観光交流課 〒376-8501 群馬県桐生市織姫町1-1

TEL. 0277-46-1111（内線566） kanko@city.kiryu.lg.jp

2018年3月作成



平成29年度文化庁文化芸術振興費補助金  
（日本遺産魅力発信推進事業）

文化庁  
Agency for Cultural Affairs,  
Government of Japan